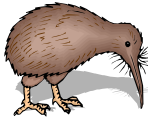




サポート研公開セミナー
脳損傷者の地域生活支援の可能性
ーニュージーランドの実践から学ぶー



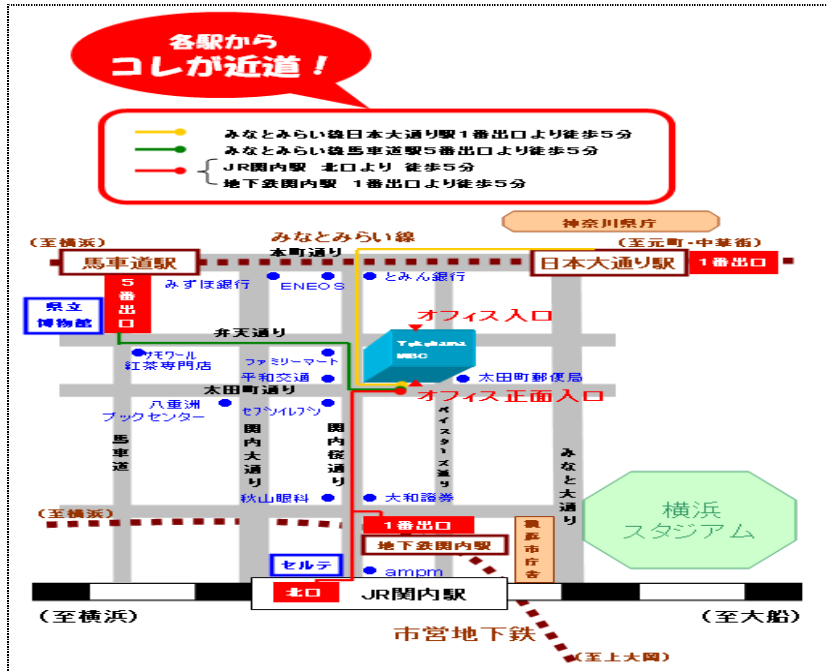
日 時 : 2008年3月22日(土) 13:00~16:00
 場 所 : 関東学院大学 関内メディアセンター
 横浜市中区太田町 2-23 横浜メディア・ビジネスセンター (YMBC) 8F
 (みなとみらい線日本大通り駅・馬車道駅より徒歩5分)
 定 員 : 50名
 参加費 : 無料
 主 催 : NPO 法人 全国障害者生活支援研究会 (通称: サポート研)
 後 援 : NPO 法人 東京高次脳機能障害協議会 (通称: TKK)

NPO法人全国障害者生活支援研究会(通称・サポート研)は、日本損害保険協会研究助成事業費の助成を受け、脳損傷者およびその家族にとって必要な支援とは何かを研究してまいりました。本公開セミナーにおいて、3年間に及ぶ研究の成果を皆様にご報告いたします。

【プログラム】

12:30 - 13:00	受 付	
13:00 - 13:15	はじめに (本研究のあゆみ)	麦倉泰子
13:15 - 13:35	ニュージーランドにおける脳損傷者の支援施策	麦倉泰子
13:35 - 13:55	BIAA の組織過程とその展開	田辺和子
13:55 - 14:15	地域リハビリテーションの取り組み (Stewart Centre の実践)	小谷朋子
14:15 - 14:30	休憩	
14:30 - 14:50	就労支援の取り組み (IPH の実践)	西村明子
14:50 - 15:10	子どもの脳損傷	荒木大輔
15:10 - 15:30	脳損傷者の地域生活支援のための市民啓発とまちづくり	酒本知美
15:30 - 15:45	質疑応答	
15:45 - 16:00	まとめ	赤塚光子

【会場地図】



【申し込み】

お名前・所属・連絡先(住所及び電話)をご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください。
 FAX : 044-271-8788 E-mail : support-ken@forest.ocn.ne.jp